

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

|                |                                                                                      |                 |                          |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|--------------------------|
| 科目名            | オフィスソフト実習Ⅰ                                                                           | 担当教員<br>(実務の経験) | 鈴木 絵美<br>有・ <del>無</del> |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科1年<br>コース共通                                                                | 学期・区分           | 前期・必修                    |
|                |                                                                                      | 週時数・週数          | 6時間・15週                  |
| 授業の形式          | 講義・演習                                                                                | 単位数             | 3単位                      |
| 授業の概要          | 仕事に必要なパソコンの基本操作を身につけ、Wordの機能を理解した上でビジネス文書・POP等の作成ができるように実習を行っていく。                    |                 |                          |
| 到達目標           | MOS Word2019の合格                                                                      |                 |                          |
| 使用教材等          | MOS Word365&2019対策テキスト&問題集(FOM出版)                                                    |                 |                          |
| 授業計画           |                                                                                      |                 |                          |
| 第1週            | Windows10の基礎 Windows10の起動と終了、アプリの基本操作、複数アプリの起動、タスクバーの利用、エクスプローラー、フォルダーの作成と削除、ファイルの検索 |                 |                          |
| 第2週            | Word入門 Word2019の起動と終了、Word2019の画面構成、日本語の入力、文字の入力、文章の入力、入力の訂正、文書の入力、文書の保存と読み込み、文書の印刷  |                 |                          |
| 第3週            | Word入門 特殊な入力方法、単語登録、複写・削除・移動、編集機能、表の編集                                               |                 |                          |
| 第4週            | Word活用 アイコン・イラスト・画像・テキストボックス・ワードアート・スクリーンショットの挿入                                     |                 |                          |
| 第5週            | Word活用 図形描画、スマートアートの挿入・編集、段組み・ドロップキャップ・ページ罫線                                         |                 |                          |
| 第6週            | MOSテキスト 文書の管理 文書内を移動する、文書の書式を設定する                                                    |                 |                          |
| 第7週            | MOSテキスト 文書の管理 文書を保存する、共有する、文書を検査する                                                   |                 |                          |
| 第8週            | MOSテキスト 文字、段落、セクションの挿入と書式設定 文字列や段落を挿入する、文字列や段落の書式を設定する、文書にセクションを作成する、設定する            |                 |                          |
| 第9週            | MOSテキスト 表やリストの管理 表を作成する、表を変更する、リストを作成する、変更する                                         |                 |                          |
| 第10週           | MOSテキスト 参考資料の作成と管理 参照のための要素を作成する、管理する、参照のための一覧を作成する、管理する                             |                 |                          |
| 第11週           | MOSテキスト グラフィック要素の挿入と書式設定 図やテキストボックスを挿入する、図やテキストボックスを書式設定する                           |                 |                          |
| 第12週           | MOSテキスト グラフィック要素の挿入と書式設定 グラフィック要素にテキストを追加する、グラフィック要素を変更する                            |                 |                          |
| 第13週           | MOSテキスト 文書の共同作業の管理 コメントを追加する、管理する、変更履歴を管理する                                          |                 |                          |
| 第14週           | MOSテキスト 模擬試験(第1回～第5回)の実施 検定試験                                                        |                 |                          |
| 第15週           | 期末試験                                                                                 |                 |                          |
| 成績評価の方法        | 検定試験結果(50%)、期末試験(30%)、授業参加度(20%)                                                     |                 |                          |
| 学生へのメッセージ      | ビジネススキルの証明として評価されているMOSを取得することを目的として授業を行います。Wordのスキルとともにビジネスへの活用方法などを学びましょう。         |                 |                          |
| 実務経験           |                                                                                      |                 |                          |

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

|                |                                                                                                             |         |         |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|---------|
| 科目名            | ビジネス実務Ⅰ                                                                                                     | 担当教員    | 加藤 政子   |
|                |                                                                                                             | (実務の経験) | ○・無     |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科1年<br>コース共通                                                                                       | 学期・区分   | 前期・必修   |
|                |                                                                                                             | 週時数・週数  | 4時間・15週 |
| 授業の形式          | 講義・演習                                                                                                       | 単位数     | 2単位     |
| 授業の概要          | ビジネスマナーに関する基本を学習する。働くことの意義を考察し、仕事への取り組みについて理解する。話し方・聞き方などのコミュニケーション技法を学ぶ。言語化して伝わるようにする。ビジネス用語についての知識を身につける。 |         |         |
| 到達目標           | ビジネス能力検定ジョブパス3級の試験に合格する。社会人として必要なビジネスマナーやスキルを習得する。時事問題などへの関心を深め、用語などを理解し社会生活のための準備をする。                      |         |         |
| 使用教材等          | ビジネス能力検定ジョブパス3級 テキスト・問題集(JMAM)                                                                              |         |         |
| 授業計画           |                                                                                                             |         |         |
| 第1週            | ・ジョブパス3級試験の概要 ・「ほんものの公務員とは」レポート提出<br>・テキスト第1編第1章 キャリアと仕事へのアプローチ                                             |         |         |
| 第2週            | ・テキスト第1編第2章 仕事の基本となる8つの意識<br>・テキスト第1章第3章 コミュニケーションとビジネスマナーの基本 グループワーク                                       |         |         |
| 第3週            | ・テキスト第1章第3章 コミュニケーションとビジネスマナーの基本 お辞儀の仕方、あいさつの練習 ・テキスト第1編第4章 指示の受け方と報告・連絡・相談                                 |         |         |
| 第4週            | ・テキスト第1編第5章 話し方と聞き方のポイント<br>・尊敬語 謙譲語 敬語テスト                                                                  |         |         |
| 第5週            | ・テキスト第1編第6章 来客応対と訪問のマナー 紹介の順序 各場面での席順の基本 名刺交換の実習                                                            |         |         |
| 第6週            | ・テキスト第1編第7章 会社関係でのつき合い 会食や冠婚葬祭のマナー ・<br>・第1章 確認問題と復習                                                        |         |         |
| 第7週            | ・テキスト第2編第1章 仕事への取り組み方 効率的、合理的な仕事の進め方<br>・スケジュール管理と情報整理 コミュニケーションツールの活用                                      |         |         |
| 第8週            | ・テキスト第2編第2章 ビジネス文書の基本 社内文書、社外文書の種類と書き方<br>実習                                                                |         |         |
| 第9週            | ・テキスト第2編第3章 電話応対 受け方、かけ方、話し方 練習と実習                                                                          |         |         |
| 第10週           | ・テキスト第2編第4章 統計・データの読み方・まとめ方<br>・テキスト第2編第5章 情報の取捨選択 インターネット等からの情報収集                                          |         |         |
| 第11週           | ・テキスト第2編第5章 新聞からの情報収集 新聞を用いてグループワーク<br>・テキスト第2編第6章 会社を取り巻く環境と経済の基本                                          |         |         |
| 第12週           | ・第2章 確認問題と復習 ・ビジネス用語の基本                                                                                     |         |         |
| 第13週           | ジョブパス検定に向けた過去問題の演習と解説                                                                                       |         |         |
| 第14週           | ジョブパス検定に向けた過去問題の演習と解説                                                                                       |         |         |
| 第15週           | ジョブパス3級の検定試験をCBT方式で受験                                                                                       |         |         |
| 成績評価の方法        | ジョブパス検定3級成績(60%) テスト・演習等(20%) 授業参加度(20%)                                                                    |         |         |
| 学生へのメッセージ      | ジョブパス3級の検定試験が前期末試験となりますので、合格に向け積極的に学んでください。                                                                 |         |         |
| 実務経験           | 民間の理事長秘書として秘書業務全般やビジネスマナーを習得。<br>有限会社凛にて司会業・講師業に従事。                                                         |         |         |

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

|                |                                                         |         |                 |
|----------------|---------------------------------------------------------|---------|-----------------|
| 科目名            | 自然科学Ⅰ                                                   | 担当教員    | 津嶋 朋也           |
|                |                                                         | (実務の経験) | 有・ <del>無</del> |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科1年<br>コース共通                                   | 学期・区分   | 前期・必修           |
|                |                                                         | 週時数・週数  | 2時間・15週         |
| 授業の形式          | 講義・演習                                                   | 単位数     | 1単位             |
| 授業の概要          | 公務員試験「自然科学分野」の学習をするにあたり、数学、物理、化学について基礎から確認し、演習で定着をはかる。  |         |                 |
| 到達目標           | 公務員試験に向けて、「自然科学分野」の特に計算系の基礎力を習得する。基本問題については確実に解けるようになる。 |         |                 |
| 使用教材等          | 適宜プリントを配布。                                              |         |                 |
| 授業計画           |                                                         |         |                 |
| 第1週            | 授業のガイダンス。【数学】有理化の計算ができる。                                |         |                 |
| 第2週            | 【物理】運動方程式が解ける。力の釣り合いについて作図ができる。                         |         |                 |
| 第3週            | 【化学】原子量から物質質量や質量の計算ができる。周期表の性質が説明できる。                   |         |                 |
| 第4週            | 【数学】解と係数の関係を利用して値が求められる。                                |         |                 |
| 第5週            | 【物理】いろいろな力や力のモーメントについて理解し、問題を解くことができる。                  |         |                 |
| 第6週            | 【化学】化学反応式を利用して問題を解くことができる。                              |         |                 |
| 第7週            | 確認テスト                                                   |         |                 |
| 第8週            | 【数学】2次関数のグラフの性質を理解し、最大値や最小値を求める事ができる。                   |         |                 |
| 第9週            | 【物理】オームの法則を利用して、問題を解くことができる。                            |         |                 |
| 第10週           | 【化学】酸と塩基、イオンの性質を理解し、ダニエル電池の仕組みが説明できる。                   |         |                 |
| 第11週           | 【数学】連立不等式の問題が解ける。                                       |         |                 |
| 第12週           | 【物理】電気回路の電力やジュール熱について計算できる。                             |         |                 |
| 第13週           | 【化学】中和滴定の問題を解くことができる。                                   |         |                 |
| 第14週           | 復習                                                      |         |                 |
| 第15週           | 期末テスト                                                   |         |                 |
| 成績評価<br>の方法    | 期末考査(60点)、小テスト(30点)、授業参加度(10点)の100点満点で評価する。             |         |                 |
| 学生への<br>メッセージ  | ほぼゼロからの学習として授業を行います。分からなかったらいつでも(授業外でも)質問してください。        |         |                 |
| 実務経験           |                                                         |         |                 |

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

|                |                                             |                 |              |
|----------------|---------------------------------------------|-----------------|--------------|
| 科目名            | 数的推理Ⅰ                                       | 担当教員<br>(実務の経験) | 川島 大和<br>有・無 |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科1年<br>コース共通                       | 学期・区分           | 前期・必修        |
|                |                                             | 週時数・週数          | 4時間・15週      |
| 授業の形式          | 講義・演習                                       | 単位数             | 2単位          |
| 授業の概要          | 数学の基礎を定着させ、公務員試験特有の数的推理の基礎的な解法を身につける。       |                 |              |
| 到達目標           | 数的推理の基礎を身につけ、柔軟な思考ができるようにする。                |                 |              |
| 使用教材等          | 受験算数の裏ワザWチェック問題集(文英堂)、ケイセンオリジナル教材問題集、教員作成資料 |                 |              |
| 授業計画           |                                             |                 |              |
| 第1週            | 数学の基礎的な計算を確認し計算練習を行う。                       |                 |              |
| 第2週            | 数学の基礎的な計算を確認し計算練習を行う。                       |                 |              |
| 第3週            | 仕事算・給水算・給排水算・ニュートン算の解法を学び、問題集で練習する。         |                 |              |
| 第4週            | 速さ・通過算の解法を学び、問題集で練習する。                      |                 |              |
| 第5週            | 旅人算・流水算の解法を学び、問題集で練習する。                     |                 |              |
| 第6週            | 損益算・濃度の解法を学び、問題集で練習する。                      |                 |              |
| 第7週            | 年齢算・平均の解法を学び、問題集で練習する。                      |                 |              |
| 第8週            | 過不足算・余り算の解法を学び、問題集で練習する。                    |                 |              |
| 第9週            | 記数法・比例式の解法を学び、問題集で練習する。                     |                 |              |
| 第10週           | 時計算・約数と倍数の解法を学び、問題集で練習する。                   |                 |              |
| 第11週           | 角度について学び、問題集で練習する。                          |                 |              |
| 第12週           | 辺の長さとは比について学び、問題集で練習する。                     |                 |              |
| 第13週           | 図形の面積の解法を学び、問題集で練習する。                       |                 |              |
| 第14週           | 場合の数と確率について学び、問題集で練習する。                     |                 |              |
| 第15週           | 前期の復習と期末テスト                                 |                 |              |
| 成績評価の方法        | 期末テスト50％・単元テスト40％・授業評価10％                   |                 |              |
| 学生へのメッセージ      | 数学が苦手な人も、基礎からじっくりと学んで少しずつできるようにしていきましょう。    |                 |              |
| 実務経験           |                                             |                 |              |

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

|                |                                                                                                             |                     |                  |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|------------------|
| 科目名            | 世界史Ⅰ                                                                                                        | 担当教員<br><br>(実務の経験) | 川島 大和<br><br>有・無 |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科1年<br>コース共通                                                                                       | 学期・区分               | 前期・必修            |
|                |                                                                                                             | 週時数・週数              | 2時間・15週          |
| 授業の形式          | 講義・演習                                                                                                       | 単位数                 | 1単位              |
| 授業の概要          | 古代から現代まで世界がどのように歩んできたかを学び、そこから現代社会がどのように形成されたかを理解する。また、歴史がどのように現代の価値観や国家、制度を形成したのかを理解し、政治経済との接続を意識する。       |                     |                  |
| 到達目標           | 世界の大まかな流れを理解し、現代社会の成り立ちを理解する。                                                                               |                     |                  |
| 使用教材等          | 教員作成資料、グローバルワイド最新世界史図表(第一学習社)                                                                               |                     |                  |
| 授業計画           |                                                                                                             |                     |                  |
| 第1週            | 古代史Ⅰ オリент<br>オリент世界の形成を学び、世界史の始まりを意識する。                                                                   |                     |                  |
| 第2週            | 古代史Ⅰ オリент<br>オリент世界が統一され分裂するまでの過程から支配の違いを理解する。                                                            |                     |                  |
| 第3週            | 古代史Ⅱ ギリシア<br>ギリシアの政治制度の変遷とその崩壊から現代社会における民主主義を考える。                                                           |                     |                  |
| 第4週            | 古代史Ⅲ ヘレニズム時代<br>ヘレニズム世界の栄華とその後の混乱について学ぶ。                                                                    |                     |                  |
| 第5週            | 古代史Ⅳ ローマ<br>ローマ市民がいかにして政治を手にしたのかを理解する。                                                                      |                     |                  |
| 第6週            | 古代史Ⅴ ローマ帝国<br>共和制から帝政へと変わり、大帝国となったローマの盛衰を理解する。                                                              |                     |                  |
| 第7週            | 中世ヨーロッパ史Ⅰ 中世世界の成立<br>ローマ帝国崩壊後のヨーロッパからいかにして現代の原型を形成したか理解する。                                                  |                     |                  |
| 第8週            | 中世ヨーロッパ史Ⅱ キリスト教の確立と拡大<br>ヨーロッパの中心となるキリスト教がいかにして拡大したかを理解し文化を知る。                                              |                     |                  |
| 第9週            | 中世ヨーロッパ史Ⅲ 英仏の対立<br>長い戦争を経験する両国家がなぜ政治体制の差につながるかを考える。                                                         |                     |                  |
| 第10週           | 中世ヨーロッパ史Ⅳ イベリア半島<br>レコンキスタを通して後の大航海時代のヒントを考える。                                                              |                     |                  |
| 第11週           | 中世ヨーロッパ史Ⅴ 神聖ローマ帝国<br>神聖ローマ帝国の成り立ちと、旧フランク3国の政治体制の差を理解する。                                                     |                     |                  |
| 第12週           | 中世ヨーロッパ史Ⅵ 東ローマ帝国<br>なぜ西ローマ帝国とは違い長く存続できたかを理解する。                                                              |                     |                  |
| 第13週           | 混乱期Ⅰ ルネサンス<br>古代ギリシア・ローマの文化が再評価に至った過程と文化を理解する。                                                              |                     |                  |
| 第14週           | 混乱期Ⅱ 大航海時代<br>世界が一つになるきっかけを学び、世界帝国の幕開けを理解する。                                                                |                     |                  |
| 第15週           | 期末テスト                                                                                                       |                     |                  |
| 成績評価の方法        | 期末テスト50％・単元テスト40％・授業評価10％                                                                                   |                     |                  |
| 学生へのメッセージ      | 世界史は実は政治経済ともつながる科目です。世界がどのように動き、何を経験してきたのかを理解すると、現代社会における各国の政治がより鮮明に見えてきます。その過程を楽しみながら公務員試験の対策としての勉強をしましょう。 |                     |                  |
| 実務経験           |                                                                                                             |                     |                  |

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

|                |                                                                                                                 |         |                 |
|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|-----------------|
| 科目名            | 政治経済Ⅰ                                                                                                           | 担当教員    | 川島 大和           |
|                |                                                                                                                 | (実務の経験) | 有・ <del>無</del> |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科1年<br>コース共通                                                                                           | 学期・区分   | 前期・必修           |
|                |                                                                                                                 | 週時数・週数  | 6時間・15週         |
| 授業の形式          | 講義・演習                                                                                                           | 単位数     | 3単位             |
| 授業の概要          | 政治経済について基礎から学び、日本と日本を含めた国際的な社会についての知識を身につける。また、知識を思考と接続し、自らの考えをまとめ表現できるようにするアための授業を行う。                          |         |                 |
| 到達目標           | ・政治経済の基礎知識を身につけ、公務員試験を解けるようにする。<br>・自分の考えをまとめ表現し、議論を深めることができるようにする。                                             |         |                 |
| 使用教材等          | 教員作成資料、Keyワーク公民3年(教育開発出版)                                                                                       |         |                 |
| 授業計画           |                                                                                                                 |         |                 |
| 第1週            | 政治Ⅰ 日本国憲法<br>日本国憲法の特性と成立の背景を理解し、現代の解釈議論を考える。                                                                    |         |                 |
| 第2週            | 政治Ⅱ 基本的人権<br>基本的人権とは何か、私たちの生活から考え理解する。                                                                          |         |                 |
| 第3週            | 政治Ⅱ 基本的人権<br>基本的人権と公共の福祉の観点からさらに理解を深め新しい人権を含め議論する。                                                              |         |                 |
| 第4週            | 政治Ⅲ 国会<br>立法府の役割と衆議院・参議院の違いを理解し、実際の国会について考える。                                                                   |         |                 |
| 第5週            | 政治Ⅳ 内閣<br>行政権について学習し、その一端を担う公務員としての意識を高める。                                                                      |         |                 |
| 第6週            | 政治Ⅴ 裁判所<br>司法の徹底した独立と役割について理解し、身近なものとして考えられるようにする。                                                              |         |                 |
| 第7週            | 政治Ⅵ 地方自治<br>民主主義の根幹として理解し、なぜ現代日本での問題点について考える。                                                                   |         |                 |
| 第8週            | 政治Ⅶ 選挙制度と政党政治<br>選挙制度と政党政治の形態についての理解を深め、現在の状況について議論する。                                                          |         |                 |
| 第9週            | 政治Ⅷ 日本政治の歩み<br>戦後、日本ではどのように政治が動き、どのように変革したかを理解する。                                                               |         |                 |
| 第10週           | 政治Ⅸ 各国の政治体制<br>主要国家の政治体制を学習し、なぜ日本との違いがあるのかを考える。                                                                 |         |                 |
| 第11週           | 政治Ⅹ 政治理論<br>民主主義の発展と人権保障の歴史から、現代社会を考える。                                                                         |         |                 |
| 第12週           | 政治Ⅺ 国際社会の発展<br>国際社会の考え方の誕生と国際関係の変化を学び、現代社会の課題を考える。                                                              |         |                 |
| 第13週           | 政治Ⅻ 国際連合<br>国際連合の役割と国際連盟の失敗を学び、現在の課題と解決策を考える。                                                                   |         |                 |
| 第14週           | 国際社会について議論し、国際平和の課題と解決策を考える。                                                                                    |         |                 |
| 第15週           | 政治のまとめ<br>政治で学んだことを活かして公務員試験に触れる。                                                                               |         |                 |
| 成績評価<br>の方法    | 期末テスト50％・小テスト40％・授業評価10％                                                                                        |         |                 |
| 学生への<br>メッセージ  | 民主主義である日本で生きていく以上、皆さんが主権者であり政治の中心人物です。そのためには、政治経済の知識がなければ判断できません。公務員試験でも出題数が多いのはそのためではないでしょうか。ここを意識して学んでいきましょう。 |         |                 |
| 実務経験           |                                                                                                                 |         |                 |

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

|                |                                                   |                     |                              |
|----------------|---------------------------------------------------|---------------------|------------------------------|
| 科目名            | 地理Ⅰ                                               | 担当教員<br><br>(実務の経験) | 中田 正則<br><br>有・ <del>無</del> |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科1年<br>コース共通                             | 学期・区分               | 前期・必修                        |
|                |                                                   | 週時数・週数              | 2単位・15週                      |
| 授業の形式          | 講義・演習                                             | 単位数                 | 1単位                          |
| 授業の概要          | 公務員採用試験一般教養科目「地理」について学習する。                        |                     |                              |
| 到達目標           | 世界の農牧業 鉱工業 気候 地形について理解する。                         |                     |                              |
| 使用教材等          | 公務員合格セミナー(実教出版) keyワーク(帝国)                        |                     |                              |
| 授業計画           |                                                   |                     |                              |
| 第1週            | ガイダンス 授業の進め方について理解する。白地図を使用して世界の大まかな姿をつかむ。        |                     |                              |
| 第2週            | 世界の農業の立地条件について理解する。移動式焼畑農業 原始的定着農業 遊牧             |                     |                              |
| 第3週            | 世界の農業の立地条件について理解する。オアシス農業 アジア式畑作農業 アジア式稲作農業       |                     |                              |
| 第4週            | 中国 インド アフリカの農業について理解する。                           |                     |                              |
| 第5週            | 世界の農業の立地条件について理解する。酪農 混合農業 地中海式農業 園芸農業 ヨーロッパの農業   |                     |                              |
| 第6週            | 世界の農業の立地条件について理解する。企業的農牧業                         |                     |                              |
| 第7週            | アメリカの農業 オーストラリアの農業について理解する。                       |                     |                              |
| 第8週            | 世界の農業の立地条件について理解する。集团的農牧業                         |                     |                              |
| 第9週            | エネルギー資源の分布について理解する。石炭 原油 天然ガス                     |                     |                              |
| 第10週           | 鉱産資源の分布について理解する。鉄鉱石 銅鉱石 ボーキサイト                    |                     |                              |
| 第11週           | ヨーロッパの工業 ロシアの工業について理解する。                          |                     |                              |
| 第12週           | アジアの工業について理解する。                                   |                     |                              |
| 第13週           | アメリカの工業について理解する。                                  |                     |                              |
| 第14週           | ケッペンの気候区分について理解する。                                |                     |                              |
| 第15週           | ハイサーグラフの読み取り方について理解する。                            |                     |                              |
| 成績評価の方法        | 学期末試験(50%) 授業中の課題・レポート・発表等(45%) 授業参加度(5%)         |                     |                              |
| 学生へのメッセージ      | 毎日、新聞を読んだりニュースを見たりする習慣を付けましょう。また、発表する能力を身につけましょう。 |                     |                              |
| 実務経験           |                                                   |                     |                              |

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

| 科目名            | 日本史Ⅰ                                                        | 担当教員    | 星 勉         |
|----------------|-------------------------------------------------------------|---------|-------------|
|                |                                                             | (実務の経験) | 有・ <u>無</u> |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科1年<br>コース共通                                       | 学期・区分   | 前期・必修       |
|                |                                                             | 週時数・週数  | 15週         |
| 授業の形式          | 講義・演習                                                       | 単位数     |             |
| 授業の概要          | ・ 古代から近世までの日本の歴史を学習する。<br>・ 関連する公務員試験過去問を解き公務員試験対策も併せて実施する。 |         |             |
| 到達目標           | Keyワーク歴史Ⅰ・Ⅱの徹底活用により日本史理解に求められる基礎的・基本的事項の習得を目指す。             |         |             |
| 使用教材等          | ・ Keyワーク歴史Ⅰ・Ⅱ(東京書籍株式会社)<br>・ 日本史図表(第一学習社)                   |         |             |
| 授業計画           |                                                             |         |             |
| 第1週            | 古代(飛鳥・奈良・平安時代)の問題演習・解説①                                     |         |             |
| 第2週            | 古代(飛鳥・奈良・平安時代)の問題演習・解説②                                     |         |             |
| 第3週            | 中世(鎌倉・室町時代)の問題演習・解説①                                        |         |             |
| 第4週            | 中世(鎌倉・室町時代)の問題演習・解説②                                        |         |             |
| 第5週            | 中世(鎌倉・室町時代)の問題演習・解説③                                        |         |             |
| 第6週            | 中世・近世(戦国期・織豊時代)の問題演習・解説                                     |         |             |
| 第7週            | 近世(江戸時代)の問題演習・解説①                                           |         |             |
| 第8週            | 近世(江戸時代)の問題演習・解説②                                           |         |             |
| 第9週            | 近世(江戸時代)の問題演習・解説③                                           |         |             |
| 第10週           | 近世(明治時代)の問題演習・解説①                                           |         |             |
| 第11週           | 近世(明治時代)の問題演習・解説②                                           |         |             |
| 第12週           | 近世(明治時代)の問題演習・解説③                                           |         |             |
| 第13週           | 近世(明治時代)の問題演習・解説④                                           |         |             |
| 第14週           | テーマ史等の過去問演習・解説①                                             |         |             |
| 第15週           | テーマ史等の過去問演習・解説②                                             |         |             |
| 成績評価<br>の方法    | 期末試験70%、小テスト20%、授業参加度10%として100点満点で評価する。                     |         |             |
| 学生への<br>メッセージ  | Keyワークと図表の徹底活用に努め、日本史の大きな流れと基礎的・基本的事項の習得に努めること(活用指導あり)。     |         |             |
| 実務経験           |                                                             |         |             |

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

|                |                                                                                               |         |                 |
|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|---------|-----------------|
| 科目名            | 判断推理Ⅰ                                                                                         | 担当教員    | 谷川 知子           |
|                |                                                                                               | (実務の経験) | 有・ <del>無</del> |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科1年<br>コース共通                                                                         | 学期・区分   | 前期・必修           |
|                |                                                                                               | 週時数・週数  | 2時間・15週         |
| 授業の形式          | 講義・演習                                                                                         | 単位数     | 1単位             |
| 授業の概要          | テーマごとの重要ポイントと解法を学び、判断推理を解くための基礎力を養成する。問題を解き、解法について討論をお互いに教え合うことで、論理的思考力・条件処理能力を養成する。          |         |                 |
| 到達目標           | 公務員試験における判断推理の筆記試験の解答力を高めることを目的とする。判断推理の基礎となるポイントを理解し、問題を繰り返し解くことで問題のパターンに慣れ、より早く正確に解けるようになる。 |         |                 |
| 使用教材等          | ケイセンオリジナル教材                                                                                   |         |                 |
| 授業計画           |                                                                                               |         |                 |
| 第1週            | 『命題』および『暗号』の問題を行い、解法を理解する。また、問題集で類似問題を行い、解法を復習する。                                             |         |                 |
| 第2週            | 『集合(キャロル図)』および『集合(せん図)』の問題を行い、解法を理解する。また、問題集で類似問題を行い、解法を復習する。                                 |         |                 |
| 第3週            | 『集合(ベン図)』および『対応関係』の問題を行い、解法を理解する。また、問題集で類似問題を行い、解法を復習する。                                      |         |                 |
| 第4週            | 『順序関係(高低差なし)』および『順序関係(高低差あり)』の問題を行い、解法を理解する。また、問題集で類似問題を行い、解法を復習する。                           |         |                 |
| 第5週            | 『狂った時計』および『試合勝敗(リーグ戦)』の問題を行い、解法を理解する。また、問題集で類似問題を行い、解法を復習する。                                  |         |                 |
| 第6週            | 『試合勝敗(トーナメント)』および『方位』の問題を行い、解法を理解する。また、問題集で類似問題を行い、解法を復習する。                                   |         |                 |
| 第7週            | 『位置』および『うそつき(該当者一人)』の問題を行い、解法を理解する。また、問題集で類似問題を行い、解法を復習する。また、小テストを実施する。                       |         |                 |
| 第8週            | 『うそつき(半分本当、半分うそ)』および『うそつき(グループわけ)』の問題を行い、解法を理解する。また、問題集で類似問題を行い、解法を復習する。                      |         |                 |
| 第9週            | 『道順』および『位相』の問題を行い、解法を理解する。また、問題集で類似問題を行い、解法を復習する。                                             |         |                 |
| 第10週           | 『手順数量(水の移し替え)』および『手順数量(ハノイの塔)』の問題を行い、解法を理解する。また、問題集で類似問題を行い、解法を復習する。                          |         |                 |
| 第11週           | 『手順数量(場所の往復)』および『手順数量(最低回数)』の問題を行い、解法を理解する。また、問題集で類似問題を行い、解法を復習する。                            |         |                 |
| 第12週           | 『手順数量(石とりゲーム)』および『手順数量(天秤の問題)』の問題を行い、解法を理解する。また、問題集で類似問題を行い、解法を復習する。                          |         |                 |
| 第13週           | 『手順数量(帽子の問題)』および『暦』の問題を行い、解法を理解する。また、問題集で類似問題を行い、解法を復習する。                                     |         |                 |
| 第14週           | 『軌跡』および『平面図形』の問題を行い、解法を理解する。また、問題集で類似問題を行い、解法を復習する。                                           |         |                 |
| 第15週           | 『立方体の積み重ね』の問題を行い、解法を理解する。また、問題集で類似問題を行い、解法を復習する。また、期末テストを実施する。                                |         |                 |
| 成績評価の方法        | 期末考査(60%)＋小テスト(30%)＋授業参加度(10%)の100点満点で評価する。                                                   |         |                 |
| 学生へのメッセージ      | 理解できるまで何度も繰り返し問題を解くことが大切です。授業で学習した内容は忘れないうちに復習しましょう。                                          |         |                 |
| 実務経験           |                                                                                               |         |                 |

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

| 科目名            | 文章理解Ⅰ－Ⅰ                                                                                                              | 担当教員    | 國分 進            |
|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|-----------------|
|                |                                                                                                                      | (実務の経験) | 有・ <del>無</del> |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科1年<br>コース共通                                                                                                | 学期・区分   | 前期・必修           |
|                |                                                                                                                      | 週時数・週数  | 2時間・15週         |
| 授業の形式          | 講義・演習                                                                                                                | 単位数     | 1単位             |
| 授業の概要          | ・日本語の基本的な語彙力を高めるとともに、言語文化に対する関心を深める。<br>・文章の構成と論旨の展開に注意して、筆者の主張を的確に捉える力を養う。<br>・古文漢文の基礎的理解と文学史の知識を基に、文学に親しむ態度を身につける。 |         |                 |
| 到達目標           | ・言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについての知識を身に付ける。<br>・近現代の文章を幅広く読んでその主張を的確に読み取り、自分の考えを深める。<br>・古典を読んで親しむとともに、我が国の伝統と文化に対する関心を深める。  |         |                 |
| 使用教材等          | 『高校の漢字・語彙が1冊でしっかり身につく本』(かんき出版)<br>『カラー版新国語便覧2026』(第一学習社)<br>『国語便覧ワークノート』(第一学習社)                                      |         |                 |
| 授業計画           |                                                                                                                      |         |                 |
| 第1週            | ガイダンス:公務員試験の文章理解分野の特徴／授業の進め方と自己学習の方法について                                                                             |         |                 |
| 第2週            | 『漢字・語彙』確認テスト 入試「超」頻出漢字① 日本文学史(古代の文学)<br>評論文読解演習(語句の実際の働きを考える)                                                        |         |                 |
| 第3週            | 『漢字・語彙』確認テスト 入試「超」頻出漢字② 日本文学史(三大和歌集)<br>評論文読解演習(キーセンテンスを見つける)                                                        |         |                 |
| 第4週            | 『漢字・語彙』確認テスト 入試「超」頻出漢字③ 日本文学史(日記文学)<br>評論文読解演習(段落相互の関係－問題提起と結論)                                                      |         |                 |
| 第5週            | 『漢字・語彙』確認テスト 入試「超」頻出漢字④ 日本文学史(物語文学)<br>評論文読解演習(段落相互の関係－例示と見解)                                                        |         |                 |
| 第6週            | 『漢字・語彙』確認テスト 入試「超」頻出漢字⑤ 日本文学史(源氏物語)<br>評論文読解演習(繰り返しと強調に注意する)                                                         |         |                 |
| 第7週            | 『漢字・語彙』確認テスト 入試「超」頻出漢字⑥ 日本文学史(歴史・軍記物語)<br>評論文読解演習(対比的発想に慣れる)                                                         |         |                 |
| 第8週            | 『漢字・語彙』確認テスト 入試「超」頻出漢字⑦ 日本文学史(三大随筆)<br>評論文読解演習(主張の根拠を確かめる)                                                           |         |                 |
| 第9週            | 『漢字・語彙』確認テスト 入試「超」頻出漢字⑧ 日本文学史(説話集)<br>評論文読解演習(論点を整理する)                                                               |         |                 |
| 第10週           | 『漢字・語彙』確認テスト 入試「超」頻出漢字⑨ 日本文学史(能狂言)<br>評論文読解演習(要約する)                                                                  |         |                 |
| 第11週           | 『漢字・語彙』確認テスト 入試「超」頻出漢字⑩ 日本文学史(近世小説)<br>古典演習(説話、物語文学の読み取り)                                                            |         |                 |
| 第12週           | 『漢字・語彙』確認テスト 入試「超」頻出漢字⑪ 日本文学史(俳諧)<br>古典演習(随筆の読み取り)                                                                   |         |                 |
| 第13週           | 『漢字・語彙』確認テスト 入試「超」頻出漢字⑫ 日本文学史(近代小説)<br>古典演習(漢文の読み取りと漢詩の鑑賞)                                                           |         |                 |
| 第14週           | 『漢字・語彙』確認テスト 入試「超」頻出漢字⑬ 日本文学史(現代小説)<br>前期考査(総仕上げ練習問題)                                                                |         |                 |
| 第15週           | 『漢字・語彙』確認テスト 入試「超」頻出漢字⑭ 日本文学史(近現代詩歌)<br>前期考査問題の解答と解説                                                                 |         |                 |
| 成績評価の方法        | 学期末試験(80%) 授業中の小テスト・課題等(20%)                                                                                         |         |                 |
| 学生へのメッセージ      | 『漢字・語彙～』のテキストを自己学習で進めておいてください。授業の最初に確認テストを行います。配布したプリント(文章理解、文学史)をよく復習しましょう。                                         |         |                 |
| 実務経験           |                                                                                                                      |         |                 |

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

| 科目名            | 防災Ⅰ                                                                                             | 担当教員    | 星 勉             |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|-----------------|
|                |                                                                                                 | (実務の経験) | 有・ <del>無</del> |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科1年<br>コース共通                                                                           | 学期・区分   | 前期・必修           |
|                |                                                                                                 | 週時数・週数  | 2時間・15週         |
| 授業の形式          | 講義・演習                                                                                           | 単位数     | 1単位             |
| 授業の概要          | 地震・台風・火災・水害などの災害に備えるための基礎知識と実践的対応力を身につける。講義と演習を通して、災害時に必要な判断力や行動力を養い、家庭や地域社会における防災意識を高めることを目指す。 |         |                 |
| 到達目標           | 防災に関する基礎知識を体系的に理解し、日常生活に活かせる。防災検定準2級の出題範囲を習得し、検定に合格できるレベルの知識を身につける。                             |         |                 |
| 使用教材等          | 防災検定 準2級・3級用公式テキスト(一般財団法人 防災教育推進協会)                                                             |         |                 |
| 授業計画           |                                                                                                 |         |                 |
| 第1週            | 第一部 自然災害等(Ⅰ地震 Ⅱ津波 Ⅲ火山噴火 Ⅳ台風)を理解する。                                                              |         |                 |
| 第2週            | 第一部 自然災害等(Ⅴ竜巻 Ⅵ大雨 Ⅶ洪水 Ⅷ高潮)を理解する。                                                                |         |                 |
| 第3週            | 第一部 自然災害等(Ⅸ土砂災害 Ⅹ大雪・雪崩 Ⅺ雷 Ⅻ猛暑)を理解する。                                                            |         |                 |
| 第4週            | 第一部 自然災害等(ⅩⅢ感染症 ⅩⅣ火災 ⅩⅤ原子力災害)を理解する。                                                             |         |                 |
| 第5週            | 第二部(Ⅰ 自然災害と自助・共助・公助)を理解する。                                                                      |         |                 |
| 第6週            | 第二部(ⅡSDGs Ⅲ学校での避難訓練)を理解する。                                                                      |         |                 |
| 第7週            | 第二部(Ⅳハザードマップ Ⅴ災害発生を知らせる情報)を理解する。                                                                |         |                 |
| 第8週            | 第二部(Ⅳ避難1～4)を理解する。                                                                               |         |                 |
| 第9週            | 第二部(Ⅳ避難5～7)を理解する。                                                                               |         |                 |
| 第10週           | 第二部(Ⅳ避難8～10)を理解する。                                                                              |         |                 |
| 第11週           | 防災検定準2級の総合演習を行う。                                                                                |         |                 |
| 第12週           | 防災検定準2級の総合演習を行う。                                                                                |         |                 |
| 第13週           | 防災検定準2級の総合演習を行う。                                                                                |         |                 |
| 第14週           | 防災実践演習を行い、災害時に備えての避難や対応を実際に体験する。                                                                |         |                 |
| 第15週           | 防災実践演習を行い、災害時に備えての避難や対応を実際に体験する。                                                                |         |                 |
| 成績評価<br>の方法    | 期末テスト50%、検定試験40%、授業参加度10%                                                                       |         |                 |
| 学生への<br>メッセージ  | 授業では、知識と行動の両方を学びます。日頃から「もしものとき、自分はどうするか」を考える習慣をつけましょう。                                          |         |                 |
| 実務経験           |                                                                                                 |         |                 |

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

|                |                                                                                                         |         |                 |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|-----------------|
| 科目名            | 公務員リテラシー                                                                                                | 担当教員    | 星 勉             |
|                |                                                                                                         | (実務の経験) | 有・ <del>無</del> |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科2年<br>コース共通                                                                                   | 学期・区分   | 前期・必修           |
|                |                                                                                                         | 授業週数    | 15週             |
| 授業の形式          | 講義・演習                                                                                                   | 単位数・時間  | 4単位・60時間        |
| 授業の概要          | 公務員とは何か、講義・演習や動画視聴などをもとに公務員に求められる資質を理解し、本物の公務員を目指す心を育てる。また、模擬試験を実施し、公務員試験への対策をする。                       |         |                 |
| 到達目標           | 1 公務員と民間企業との違いについて説明することができる。<br>2 希望する職種の仕事内容について、積極的に調べることができる。<br>話し合いの手法を身につけるとともに自らの考えを表現することができる。 |         |                 |
| 使用教材等          | 初級公務員試験最新データブック(実務教育出版)<br>らくらく総まとめ面接・作文(実務教育出版)<br>DVD『252生存者あり エピソード0』『県庁おもてなし課』など                    |         |                 |
| 授業計画           |                                                                                                         |         |                 |
| 第1週            | ガイダンス:学習の進め方を理解する。<br>DVD(『252生存者あり エピソード0』)を視聴し、公務員として大切なことに気づく。                                       |         |                 |
| 第2週            | DVD(『県庁おもてなし課』)を視聴し、公務員として大切なことに気づく。                                                                    |         |                 |
| 第3週            | 模擬試験                                                                                                    |         |                 |
| 第4週            | 模擬試験                                                                                                    |         |                 |
| 第5週            | 公務員として大切な心構えを理解する。                                                                                      |         |                 |
| 第6週            | 楽しく仕事をするコツについて理解する。                                                                                     |         |                 |
| 第7週            | 模擬試験                                                                                                    |         |                 |
| 第8週            | 模擬試験                                                                                                    |         |                 |
| 第9週            | 作文、面接演習を行う。                                                                                             |         |                 |
| 第10週           | 模擬試験                                                                                                    |         |                 |
| 第11週           | 模擬試験                                                                                                    |         |                 |
| 第12週           | 希望職種の仕事内容を調べ理解する。                                                                                       |         |                 |
| 第13週           | テーマを設定し話し合い活動を行う。                                                                                       |         |                 |
| 第14週           | 模擬試験                                                                                                    |         |                 |
| 第15週           | 模擬試験                                                                                                    |         |                 |
| 成績評価の方法        | 話し合い活動やレポート提出などを授業参加度として100点満点で評価する。                                                                    |         |                 |
| 学生へのメッセージ      | ①公務員と民間の違いとは何か考えてみよう。<br>②自分の目指す職種や自治体の取り組みに関心を持ちましょう。                                                  |         |                 |
| 実務経験           |                                                                                                         |         |                 |

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

|                |                                                                                                    |         |          |
|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|----------|
| 科目名            | 自然科学Ⅲ                                                                                              | 担当教員    | 津嶋 朋也    |
|                |                                                                                                    | (実務の経験) | 有・無      |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科2年<br>コース共通                                                                              | 学期・区分   | 前期・必修    |
|                |                                                                                                    | 授業週数    | 15週      |
| 授業の形式          | 講義・演習                                                                                              | 単位数・時間  | 2単位・30時間 |
| 授業の概要          | 公務員試験の「自然科学」分野において、数学・物理・化学・生物・地学分野のすべてを網羅的に演習していくが、特に計算系の問題を重点的に授業を行う。講義で内容を確認し、演習問題を通じて理解を深めていく。 |         |          |
| 到達目標           | 公務員試験に向けて、実践的な解答能力を身につける。                                                                          |         |          |
| 使用教材等          | 「公務員合格セミナー 自然科学 テキスト」(実務教育出版)<br>「公務員合格セミナー 自然科学 確認ワーク」(実務教育出版)<br>「公務員合格セミナー 自然科学 演習ブック」(実務教育出版)  |         |          |
| 授業計画           |                                                                                                    |         |          |
| 第1週            | 【数学】平方完成ができる。2次関数の最小値が求められる。                                                                       |         |          |
| 第2週            | 【物理】いろいろな力や力のモーメントについて計算できる。                                                                       |         |          |
| 第3週            | 【化学】化学反応式から、諸量が計算できる。                                                                              |         |          |
| 第4週            | 【生物】脳の作り、神経系や内分泌系、特に血糖量の調整機構について説明できる。                                                             |         |          |
| 第5週            | 【地学】岩石の種類、地球内部の構造について説明できる。                                                                        |         |          |
| 第6週            | 【数学】三角関数の性質を理解し、正弦定理や余弦定理を活用できる。                                                                   |         |          |
| 第7週            | 【物理】波の種類について学び、音波や光の性質から問題が解ける。                                                                    |         |          |
| 第8週            | 【化学】中和滴定の問題が解ける。酸化還元反応の問題が解ける。                                                                     |         |          |
| 第9週            | 【生物】DNAの複製、タンパク質合成、細胞分裂について説明できる。                                                                  |         |          |
| 第10週           | 【地学】ケプラーの法則および惑星の分類について説明できる。                                                                      |         |          |
| 第11週           | 【数学】数列の和の問題が解ける。                                                                                   |         |          |
| 第12週           | 【物理】仕事とエネルギーについて計算できる。熱機関について説明できる。                                                                |         |          |
| 第13週           | 【化学】気体の性質について説明できる。                                                                                |         |          |
| 第14週           | 【生物】遺伝の仕組みや、植物の成長について説明できる。                                                                        |         |          |
| 第15週           | 【地学】地質年代、大気の循環など説明できる。                                                                             |         |          |
| 第16週           |                                                                                                    |         |          |
| 成績評価の方法        | 期末テスト(60点)、平常点および小テスト(30点)、授業参加度(10%)の100点満点で評価する。                                                 |         |          |
| 学生へのメッセージ      | 演習ブックは直接書き込まず、ノートを使用してください。                                                                        |         |          |
| 実務経験           |                                                                                                    |         |          |

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

|                |                                                                                                |         |                |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|----------------|
| 科目名            | 数的推理Ⅲ                                                                                          | 担当教員    | 津嶋 朋也<br>小林 英二 |
|                |                                                                                                | (実務の経験) | 有・無            |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科2年<br>コース共通                                                                          | 学期・区分   | 前期・必修          |
|                |                                                                                                | 授業週数    | 15週            |
| 授業の形式          | 講義・演習                                                                                          | 単位数・時間  | 6単位・90時間       |
| 授業の概要          | 公務員として働く上で、柔軟な発想は必要である。数学の基礎知識をもとにした柔軟な思考、問題解決法を身に付けられるように進めていくとともに、公務員試験の数的推理分野で高得点が取れるようにする。 |         |                |
| 到達目標           | 数的推理の分野、全範囲において数学の基礎知識をもとにした柔軟な思考、問題解決法を身に付ける。                                                 |         |                |
| 使用教材等          | ケイセンオリジナル教材<br>公務員合格セミナー初級本科一般知能テキスト(実務教育出版)<br>公務員合格セミナー初級本科一般知能演習ブック(実務教育出版)                 |         |                |
| 授業計画           |                                                                                                |         |                |
| 第1週            | 『場合の数』および『数列』の文章問題を行い、解法を理解する。また、演習ブックで類似問題を行い、解法を復習する。                                        |         |                |
| 第2週            | 『場合の数』および『方程式、関数』の文章問題を行い、解法を理解する。また、演習ブックで類似問題を行い、解法を復習する。                                    |         |                |
| 第3週            | 『順列』および『方程式、関数』の文章問題を行い、解法を理解する。また、演習ブックで類似問題を行い、解法を復習する。                                      |         |                |
| 第4週            | 『順列』および『方程式の整数解』の文章問題を行い、解法を理解する。また、演習ブックで類似問題を行い、解法を復習する。                                     |         |                |
| 第5週            | 『組合せ』および『不等式』の文章問題を行い、解法を理解する。また、演習ブックで類似問題を行い、解法を復習する。                                        |         |                |
| 第6週            | 『組合せ』および『時計算、年齢算、平均』の文章問題を行い、解法を理解する。また、演習ブックで類似問題を行い、解法を復習する。                                 |         |                |
| 第7週            | 『確率』および『集合』の文章問題を行い、解法を理解する。また、演習ブックで類似問題を行い、解法を復習する。                                          |         |                |
| 第8週            | 『確率』および『速さ・距離・時間』の文章問題を行い、解法を理解する。また、演習ブックで類似問題を行い、解法を復習する。                                    |         |                |
| 第9週            | 『仕事算』、『給排水算、ニュートン算』および『旅人算、流水算』の文章問題を行い、解法を理解する。また、演習ブックで類似問題を行い、解法を復習する。                      |         |                |
| 第10週           | 『通過算』、『比、割合』および『濃度』、『百分率、増加率』の文章問題を行い、解法を理解する。また、演習ブックで類似問題を行い、解法を復習する。                        |         |                |
| 第11週           | 『三角形と面積』の図形問題および『数の計算』の文章問題を行い、解法を理解する。また、演習ブックで類似問題を行い、解法を復習する。                               |         |                |
| 第12週           | 『三角形と面積』の図形問題および『約数・倍数』の文章問題を行い、解法を理解する。また、演習ブックで類似問題を行い、解法を復習する。                              |         |                |
| 第13週           | 『円と面積』の図形問題および『商と余り』の文章問題を行い、解法を理解する。また、演習ブックで類似問題を行い、解法を復習する。                                 |         |                |
| 第14週           | 『円と面積』の図形問題および『記数法』の文章問題を行い、解法を理解する。また、演習ブックで類似問題を行い、解法を復習する。                                  |         |                |
| 第15週           | 『立体図形』の図形問題および『数量関係』の文章問題を行い、解法を理解する。また、演習ブックで類似問題を行い、解法を復習する。                                 |         |                |
| 第16週           |                                                                                                |         |                |
| 成績評価の方法        | 期末テスト50点、小テスト40点、授業参加度10点の合計100点として総合的に評価する。                                                   |         |                |
| 学生へのメッセージ      | 授業で解法を理解し、繰り返し復習し、知識を定着できるようにして下さい。                                                            |         |                |
| 実務経験           |                                                                                                |         |                |

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

|                |                                                                                                              |         |          |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|----------|
| 科目名            | 世界史Ⅲ                                                                                                         | 担当教員    | 中田 正則    |
|                |                                                                                                              | (実務の経験) | 有・無      |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科2年<br>コース共通                                                                                        | 学期・区分   | 前期・必修    |
|                |                                                                                                              | 授業週数    | 15週      |
| 授業の形式          | 講義・演習                                                                                                        | 単位数・時間  | 2単位・30時間 |
| 授業の概要          | グローバル化が進み、公務員として必要な世界史の基礎的知識を習得する。欧米諸国と中国の歴史を中心に流れを捉え、公務員試験に対応できる学力を獲得する。テキスト・資料集で内容を復習したうえで、演習ブックの解答・解説を行う。 |         |          |
| 到達目標           | 公務員試験における世界史分野で確実に得点させ、一次試験合格を実現させる。公務員試験の過去問を中心に、公務員試験の世界史の問題に対応できるようにする。                                   |         |          |
| 使用教材等          | 公務員合格セミナー初級本科人文科学 テキスト・確認ワーク・演習ブック(実務教育出版)<br>グローバルワイド(第一学習社)                                                |         |          |
| 授業計画           |                                                                                                              |         |          |
| 第1週            | 世界恐慌とファシズムと第二次世界大戦 世界恐慌で経済混乱しファシズムが成立<br>ソ連の社会主義経済の建設過程 第二次世界大戦の過程                                           |         |          |
| 第2週            | 冷戦と地域紛争 米ソを中心とする冷戦構造の成立を理解する。朝鮮戦争、インドシ<br>ナ戦争・ベトナム戦争、キューバ危機を理解する。                                            |         |          |
| 第3週            | アジア・アフリカ諸国の独立と第三世界の形成 アジア・アフリカ諸国が独立していく<br>過程 インドのネルーと中国の周恩来を中心に第三世界が形成されていく過程                               |         |          |
| 第4週            | 冷戦の終結 米ソの対立から緊張緩和や軍縮交渉の流れ ソ連のゴルバチョフの改<br>革後、社会主義諸国に民主化、ソ連の崩壊で冷戦が終結する過程                                       |         |          |
| 第5週            | 各地の紛争 中東地域を中心に4回の中東戦争、イラン＝イラク戦争、湾岸戦争、アメ<br>リカ同時多発テロ事件などが発生することを理解する。                                         |         |          |
| 第6週            | 中国史(殷・周) 殷が最初の王朝であることを甲骨文で理解し、宗政一致の支配<br>体制を理解する。                                                            |         |          |
| 第7週            | 中国史(春秋戦国・秦・漢) 春秋時代の覇者について理解する。戦国時代の下<br>について理解する。                                                            |         |          |
| 第8週            | 中国史(魏晉南北朝時代) 後漢滅亡後の中国の混乱について理解する。三国時代・<br>晋・五胡十六国・北魏・東晋・南朝という王朝の変遷について理解する。                                  |         |          |
| 第9週            | 中国史(隋・唐) 隋の均田制・租庸調制・府兵制・科挙について理解する。唐の律令<br>制度について理解する。                                                       |         |          |
| 第10週           | 中国史(宋・元) 唐末・五代の支配階層の交代 宋の文治主義 征服王朝(遼・金)<br>モンゴル帝国の成立と元の中国支配                                                  |         |          |
| 第11週           | 中国史(明・清) 明の漢民族の王朝復活と北虜南倭について理解する。清の満州族<br>支配体制について理解する。清末のアヘン戦争後の欧米の侵略過程を理解する。                               |         |          |
| 第12週           | 中国史(辛亥革命と日本の侵略) 孫文による中国革命について理解する。国民党と<br>共産党の対立について理解する。日本の中国侵略の過程を理解する。                                    |         |          |
| 第13週           | 中国史(中華人民共和国の成立) 第二次大戦後の中国と中華人民共和国の成立に<br>ついて理解する。共産主義体制の下での国家建設を理解する。                                        |         |          |
| 第14週           | 中国史(文化大革命と経済発展) 文化大革命による中国の混乱とその後の改革開<br>放による経済発展について理解する。                                                   |         |          |
| 第15週           | 公務員試験の問題演習 模擬試験を中心に問題演習をして、世界史の学力を高め<br>る。                                                                   |         |          |
| 第16週           |                                                                                                              |         |          |
| 成績評価<br>の方法    | 期末テスト80%・授業態度10%・出席状況10%により100点満点で評価する。                                                                      |         |          |
| 学生への<br>メッセージ  | 公務員試験合格のため、世界史の基礎的知識を習得しましょう。<br>問題のプリントを最低3回繰り返し読みましょう。                                                     |         |          |
| 実務経験           |                                                                                                              |         |          |

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

|                |                                                                                                            |         |          |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|----------|
| 科目名            | 政治経済Ⅲ                                                                                                      | 担当教員    | 川島 大和    |
|                |                                                                                                            | (実務の経験) | 有・無      |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科2年<br>コース共通                                                                                      | 学期・区分   | 前期・必修    |
|                |                                                                                                            | 授業週数    | 15週      |
| 授業の形式          | 講義・演習                                                                                                      | 単位数・時間  | 4単位・60時間 |
| 授業の概要          | 公務員試験に向けて予想問題や過去問題に取り組む。これまでの授業を通じて得た知識を使い、独特な言い回しの試験問題に対応できるようにするとともに、現代社会における諸課題について自らの考えをまとめ表現できるようにする。 |         |          |
| 到達目標           | 過去問題の正答率90%                                                                                                |         |          |
| 使用教材等          | 公務員合格セミナー初級本科社会科学 演習ブック(実務教育出版)<br>教員作成資料                                                                  |         |          |
| 授業計画           |                                                                                                            |         |          |
| 第1週            | 政治の復習<br>1年生の復習を行い過去問題を解けるようにする。                                                                           |         |          |
| 第2週            | 日本国憲法・基本的人権の演習問題<br>演習ブックを使い公務員試験対策を行い、過去問題でテストする。                                                         |         |          |
| 第3週            | 国会の演習問題<br>演習ブックを使い公務員試験対策を行い、過去問題でテストする。                                                                  |         |          |
| 第4週            | 内閣の演習問題<br>演習ブックを使い公務員試験対策を行い、過去問題でテストする。                                                                  |         |          |
| 第5週            | 裁判所の演習問題<br>演習ブックを使い公務員試験対策を行い、過去問題でテストする。                                                                 |         |          |
| 第6週            | 地方自治の演習問題<br>演習ブックを使い公務員試験対策を行い、過去問題でテストする。                                                                |         |          |
| 第7週            | 選挙制度・国際政治の演習問題<br>演習ブックを使い公務員試験対策を行い、過去問題でテストする。                                                           |         |          |
| 第8週            | 経済の復習<br>1年生の復習を行い過去問題を解けるようにする。                                                                           |         |          |
| 第9週            | 市場経済・国民所得の演習問題<br>演習ブックを使い公務員試験対策を行い、過去問題でテストする。                                                           |         |          |
| 第10週           | 金融の演習問題<br>演習ブックを使い公務員試験対策を行い、過去問題でテストする。                                                                  |         |          |
| 第11週           | 財政の演習問題<br>演習ブックを使い公務員試験対策を行い、過去問題でテストする。                                                                  |         |          |
| 第12週           | 経済史の演習問題<br>演習ブックを使い公務員試験対策を行い、過去問題でテストする。                                                                 |         |          |
| 第13週           | 経済史の演習問題<br>演習ブックを使い公務員試験対策を行い、過去問題でテストする。                                                                 |         |          |
| 第14週           | 政治経済のまとめ<br>これまでの復習と新たな問題によって苦手とする単元をなくす。                                                                  |         |          |
| 第15週           | 政治経済のまとめ<br>これまでの復習と新たな問題によって苦手とする単元をなくす。                                                                  |         |          |
| 第16週           |                                                                                                            |         |          |
| 成績評価<br>の方法    | 期末テスト50%・単元テスト40%・授業評価10%                                                                                  |         |          |
| 学生への<br>メッセージ  | 公務員試験に向けてとにかく量をこなしましょう。また、この勉強は目まぐるしく変化する現代社会を考える際の基礎となります。社会人としてニュースを正しく理解する力を身につけましょう。                   |         |          |
| 実務経験           |                                                                                                            |         |          |

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

|                |                                          |         |                 |
|----------------|------------------------------------------|---------|-----------------|
| 科目名            | 地理Ⅲ                                      | 担当教員    | 中田 正則           |
|                |                                          | (実務の経験) | 有・ <del>無</del> |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科2年<br>コース共通                    | 学期・区分   | 前期・必修           |
|                |                                          | 授業週数    | 15週             |
| 授業の形式          | 講義・演習                                    | 単位数・時間  | 2単位・30時間        |
| 授業の概要          | 公務員採用試験一般教養科目「地理」について学習する。               |         |                 |
| 到達目標           | 世界の農牧業 鉱工業 気候 地形について理解する。                |         |                 |
| 使用教材等          | 公務員合格セミナー(実教出版) keyワーク(帝国)               |         |                 |
| 授業計画           |                                          |         |                 |
| 第1週            | 1年時の内容の確認 農牧業 鉱工業のポイントについてプリントで復習する。     |         |                 |
| 第2週            | ハイサーグラフの読み取り方について理解する。                   |         |                 |
| 第3週            | 大地形について理解する。安定陸塊 古期造山帯 新期造山帯             |         |                 |
| 第4週            | 小地形について理解する。浸食地形                         |         |                 |
| 第5週            | 小地形について理解する。堆積地形                         |         |                 |
| 第6週            | 小地形について理解する。火山地形                         |         |                 |
| 第7週            | 小地形について理解する。カルスト地形                       |         |                 |
| 第8週            | 地図の図法について理解する。メルカトル図法、サンソン図法、モルワイデ図法など   |         |                 |
| 第9週            | 貿易の統計資料の見方について理解する。貿易相手国 輸出品目            |         |                 |
| 第10週           | 各国の地域開発について理解する。ヨーロッパ アメリカ               |         |                 |
| 第11週           | 各国の地域開発について理解する。アジア                      |         |                 |
| 第12週           | 日本の農牧業の特色について理解する。                       |         |                 |
| 第13週           | 日本の工業の特色について理解する。                        |         |                 |
| 第14週           | 人口の分布の特色、人口ピラミッド、産業別就業人口のグラフの見方について理解する。 |         |                 |
| 第15週           | 人種と民族について理解する。世界の宗教や言語について理解する。          |         |                 |
| 第16週           |                                          |         |                 |
| 成績評価<br>の方法    | 期末試験50% 授業参加度50%として100点満点で評価する。          |         |                 |
| 学生への<br>メッセージ  | 地図帳を準備してもらえると理解しやすくなります。                 |         |                 |
| 実務経験           |                                          |         |                 |

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

| 科目名            | 日本史Ⅲ                                                      | 担当教員    | 星 勉      |
|----------------|-----------------------------------------------------------|---------|----------|
|                |                                                           | (実務の経験) | 有・無      |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科2年<br>コース共通                                     | 学期・区分   | 前期・必修    |
|                |                                                           | 授業週数    | 15週      |
| 授業の形式          | 講義・演習                                                     | 単位数・時間  | 2単位・30時間 |
| 授業の概要          | 人文科学演習ブック等の公務員試験過去問を解き、講義・演習・解説をする。                       |         |          |
| 到達目標           | 初級公務員試験に有用な日本史知識を習得する。                                    |         |          |
| 使用教材等          | ・ 公務員合格セミナー人文科学テキスト・確認ワーク・演習ブック(実務教育出版)<br>・ 日本史図表(第一学習社) |         |          |
| 授業計画           |                                                           |         |          |
| 第1週            | 古代(飛鳥・奈良・平安時代)の過去問演習①                                     |         |          |
| 第2週            | 古代(飛鳥・奈良・平安時代)の過去問演習②                                     |         |          |
| 第3週            | 中世(鎌倉・室町時代)の過去問演習①                                        |         |          |
| 第4週            | 中世(鎌倉・室町時代)の過去問演習②                                        |         |          |
| 第5週            | 中世・近世(戦国期・織豊時代)の過去問演習                                     |         |          |
| 第6週            | 近世(江戸時代)の過去問演習①                                           |         |          |
| 第7週            | 近世(江戸時代)の過去問演習②                                           |         |          |
| 第8週            | 近代(明治時代)の過去問演習①                                           |         |          |
| 第9週            | 近代(明治時代)の過去問演習②                                           |         |          |
| 第10週           | 近代(大正・昭和前期)の過去問演習①                                        |         |          |
| 第11週           | 近代(大正・昭和前期)の過去問演習②                                        |         |          |
| 第12週           | 現代(第二次世界大戦後の諸改革)の過去問演習①                                   |         |          |
| 第13週           | 現代(第二次世界大戦後の諸改革)の過去問演習②                                   |         |          |
| 第14週           | 現代(第二次世界大戦後の諸改革)の過去問演習③                                   |         |          |
| 第15週           | テーマ史の過去問演習                                                |         |          |
| 成績評価<br>の方法    | 期末試験70%、小テスト20%、授業参加度10%として100点満点で評価する。                   |         |          |
| 学生への<br>メッセージ  | テキスト・確認ワーク・演習ブック及び日本史図表をシステムティックに活用すること(活用指導あり)。          |         |          |
| 実務経験           |                                                           |         |          |

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

|                |                                                                                               |         |                |
|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|---------|----------------|
| 科目名            | 判断推理Ⅲ                                                                                         | 担当教員    | 谷川 知子<br>小林 英二 |
|                |                                                                                               | (実務の経験) | 有・無            |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科2年<br>コース共通                                                                         | 学期・区分   | 前期・必修          |
|                |                                                                                               | 授業週数    | 15週            |
| 授業の形式          | 講義・演習                                                                                         | 単位数・時間  | 6単位・90時間       |
| 授業の概要          | テーマごとの重要ポイントと解法を学び、判断推理を解くための基礎力を養成する。問題を解き、解法について討論をしお互いに教え合うことで、論理的思考力・条件処理能力を養成する。         |         |                |
| 到達目標           | 公務員試験における判断推理の筆記試験の解答力を高めることを目的とする。判断推理の基礎となるポイントを理解し、問題を繰り返し解くことで問題のパターンに慣れ、より早く正確に解けるようになる。 |         |                |
| 使用教材等          | ケイセンオリジナル教材<br>公務員合格セミナー初級本科一般知能テキスト(実務教育出版)<br>公務員合格セミナー初級本科一般知能演習ブック(実務教育出版)                |         |                |
| 授業計画           |                                                                                               |         |                |
| 第1週            | 命題 テキストの問題で解法を確認し、演習ブックや実践編の類似問題で解法を身につける。                                                    |         |                |
| 第2週            | 集合 テキストの問題で解法を確認し、演習ブックや実践編の類似問題で解法を身につける。                                                    |         |                |
| 第3週            | 暗号 テキストの問題で解法を確認し、演習ブックや実践編の類似問題で解法を身につける。                                                    |         |                |
| 第4週            | 対応関係 テキストの問題で解法を確認し、演習ブックや実践編の類似問題で解法を身につける。                                                  |         |                |
| 第5週            | 順序関係 テキストの問題で解法を確認し、演習ブックや実践編の類似問題で解法を身につける。                                                  |         |                |
| 第6週            | 位置関係、方位と位置 テキストの問題で解法を確認し、演習ブックや実践編の類似問題で解法を身につける。                                            |         |                |
| 第7週            | 試合の勝敗 テキストの問題で解法を確認し、演習ブックや実践編の類似問題で解法を身につける。                                                 |         |                |
| 第8週            | 発言推理 テキストの問題で解法を確認し、演習ブックや実践編の類似問題で解法を身につける。                                                  |         |                |
| 第9週            | 数量関係 テキストの問題で解法を確認し、演習ブックや実践編の類似問題で解法を身につける。                                                  |         |                |
| 第10週           | 操作の手順 テキストの問題で解法を確認し、演習ブックや実践編の類似問題で解法を身につける。                                                 |         |                |
| 第11週           | 規則性 テキストの問題で解法を確認し、演習ブックや実践編の類似問題で解法を身につける。                                                   |         |                |
| 第12週           | 平面構成、平面分割、展開図 テキストの問題で解法を確認し、演習ブックや実践編の類似問題で解法を身につける。                                         |         |                |
| 第13週           | 移動・回転・軌跡 テキストの問題で解法を確認し、演習ブックや実践編の類似問題で解法を身につける。                                              |         |                |
| 第14週           | 折り紙と折り合わせ、位相と経路 テキストの問題で解法を確認し、演習ブックや実践編の類似問題で解法を身につける。                                       |         |                |
| 第15週           | 立体構成、正多面体 立体の切断・回転 テキストの問題で解法を確認し、演習ブックや実践編の類似問題で解法を身につける。                                    |         |                |
| 第16週           |                                                                                               |         |                |
| 成績評価の方法        | 期末テスト50%、小テスト40%、授業参加度10%                                                                     |         |                |
| 学生へのメッセージ      | 理解できるまで何度も繰り返し問題を解くことが大切です。授業で学習した内容は忘れないうちに復習しましょう。                                          |         |                |
| 実務経験           |                                                                                               |         |                |

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

|                |                                                                                                                       |         |          |
|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|----------|
| 科目名            | 文章理解Ⅱ                                                                                                                 | 担当教員    | 国分 進     |
|                |                                                                                                                       | (実務の経験) | 有・無      |
| 対象学科・学年<br>コース | 行政マネジメント学科2年<br>コース共通                                                                                                 | 学期・区分   | 前期・必修    |
|                |                                                                                                                       | 授業週数    | 15週      |
| 授業の形式          | 講義・演習                                                                                                                 | 単位数・時間  | 4単位・60時間 |
| 授業の概要          | 現代評論文のキーワードや論理の構造を理解しながら、文章を読み解く力を身につける。また、漢字・語句の語彙力を高めるとともに、古典の知識、文学史の基礎力を身につける。公務員模試の作文練習にあわせて、題材や構成などの文章作成力を身につける。 |         |          |
| 到達目標           | 公務員試験(文章理解・国語・文学芸術分野)の対策を目的として学習する。公務員試験の出題分野を網羅するため、基礎学力から発展して、応用力・実践力を身につける。また、文章を書く能力も身につける。                       |         |          |
| 使用教材等          | 公務員合格セミナー初級本科 一般知識(テキスト、演習ブック)、<br>人文科学(テキスト、確認ワーク、演習ブック)、<br>カラー版新国語便覧[第一学習社]                                        |         |          |
| 授業計画           |                                                                                                                       |         |          |
| 第1週            | ・授業のガイダンス(テキスト、内容、進め方)<br>・一般知能テキスト(主旨、要旨)                                                                            |         |          |
| 第2週            | ・国語便覧確認テスト(書き誤り) ・文学史①上代文学<br>・一般知能テキスト(内容把握、部分解釈)                                                                    |         |          |
| 第3週            | ・国語便覧確認テスト(同音異義) ・文学史②平安和歌集<br>・一般知能テキスト(空欄補充)                                                                        |         |          |
| 第4週            | ・国語便覧確認テスト(同訓異字) ・文学史③中古物語<br>・一般知能テキスト(文章整序)                                                                         |         |          |
| 第5週            | ・国語便覧確認テスト(難読語 音読み) ・文学史④源氏物語<br>・一般知能テキスト(古文、漢文)                                                                     |         |          |
| 第6週            | ・国語便覧確認テスト(難読語 訓読み) ・文学史⑤日記、随筆<br>・一般知能演習ブック(主旨、要旨)                                                                   |         |          |
| 第7週            | ・国語便覧確認テスト(難読語 古典) ・文学史⑥中世和歌集<br>・一般知能演習ブック(主旨、要旨)                                                                    |         |          |
| 第8週            | ・国語便覧確認テスト(対義語) ・文学史⑦歴史、軍記物語<br>・一般知能演習ブック(内容把握)                                                                      |         |          |
| 第9週            | ・国語便覧確認テスト(ことわざ) ・文学史⑧中世随筆<br>・一般知能演習ブック(内容把握)                                                                        |         |          |
| 第10週           | ・国語便覧確認テスト(慣用句) ・文学史⑨江戸文学<br>・一般知能演習ブック(内容把握)                                                                         |         |          |
| 第11週           | ・国語便覧確認テスト(故事成語) ・文学史⑩江戸戯作<br>・一般知能演習ブック(空欄補充)                                                                        |         |          |
| 第12週           | ・国語便覧確認テスト(故事成語) ・文学史⑪俳諧<br>・一般知能演習ブック(文章整序)                                                                          |         |          |
| 第13週           | ・国語便覧確認テスト(四字熟語) ・文学史⑫明治期<br>・一般知能テキスト(古文、漢文)                                                                         |         |          |
| 第14週           | ・国語便覧確認テスト(四字熟語) ・文学史⑬大正期<br>・実践問題 過去問演習                                                                              |         |          |
| 第15週           | ・国語便覧確認テスト(四字熟語) ・文学史⑭昭和期<br>・実践問題 過去問演習                                                                              |         |          |
| 第16週           | ・国語便覧確認テスト(四字熟語) ・文学史⑮戦後文学<br>・実践問題 過去問演習                                                                             |         |          |
| 成績評価<br>の方法    | 学期末試験(80%) 授業中の小テスト・課題等(20%)                                                                                          |         |          |
| 学生への<br>メッセージ  | 文学史のプリントを、新国語便覧および人文テキストを参考にして、進めておいてください。公務員試験の過去問題についても教室の問題集を使って各自学習を進めましょう。                                       |         |          |
| 実務経験           |                                                                                                                       |         |          |